

みなみ

No. 55

大阪市立南高等学校同窓会

〒542-0012 大阪市中央区谷町6-17-32

TEL 06-6762-0105

同窓会総会ご案内

- ・月日—9月19日(土)
- ・時間—午前11時より(30分程度)
- ・会場—大阪市立南高等学校内会議室(2F)

※文化祭見学 大歓迎!!

往く道は精進にして、

忍びて終り、悔いなし

—歴史的変換期に

佇むことの榮譽と誇り—

大阪市立南高等学校同窓会会長

下 島 仁 士



私が同窓会の財政困難からの立て直しを依頼されてお引受けをした会長職も早や八年になります。全体としてはまずまずの結果かと思いますが、依然として前途多難な事に変わりはありません。

さて、標題の言葉は、昨年の十一月に急逝された俳優の故高倉 健氏に贈られた、比叡山「大阿闍梨」の故酒井雄哉師の言葉であります。高倉健氏が亡くなる直前に書いた手記の最後にこの言葉が書かれてあったとのことでありますが、「南極物語」への出演を迷っていたときに酒井師から受けた言葉といわれています。

「僕に一つの道を示し続けて下さっている。」高倉 健氏の手記にはこう締めくくられている。その後の高倉 健氏の

俳優としての業績は、万人をして誰もが認めるものであることは言うまでもありません。

ここで考えてみたい。誰もが避けて通れない困難な時に、そして、逃げ出したくなるような思いに嫌悪する中であって、この贈られた言葉は高倉 健氏をどれほど力強く勇気づけたことか。そう考えると、我々の置かれている状況など、さほど大したことではないとさえ思えるのであります。いやむしろ、大いなる変革期と転換期とが混在する中にあつては、我が同窓会史における歴史的渦中に身を俯める事の素晴らしさに、心から敬意を表したいと思うほどであります。

今、同窓会は新たな問題を抱えようとしております。大変な問題です。本当に大変な問題です。具体的なことは本紙面では軽々に申し上げるわけにはいきませんが、私も役員一同、現状における諸問題の解決に向けて、全身全霊、誇りをもって悔いの無いよう取り組んでまいります。

会員各位におかれましては、何卒、全幅の信頼のもとに、ご理解ご支援ご協力戴きますよう改め

てお願い申し上げる次第であります。

併せて、母校創立八〇周年記念事業に対し更なるご協力戴きますよう、伏してお願ひ申し上げます。

母校創立八〇周年まで、今年を入れてあと三年。

着任のご挨拶

校長

勇 士 幸 子



同窓会会員の皆様には、日頃より本校の教育活動に格別のご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、私は四月一日付で澤井宏幸校長先生の後任として着任いたしました。「ゆうし」と申します。微力ながら、本校の充実・発展に尽くして参る所存です。どうぞよろしくお願ひいたします。

私は平成一三年四月から二年間、英語教員として本校で勤務しております。短い間でしたが転出の折には同窓会より結

構な品を頂戴し、毎年ご送付いただく同窓会報「みなみ」も楽しみに拝見しております。その南高校にご縁があつて再び勤務し、同窓生の皆様方が築いてこられた素晴らしい伝統を継承するお手伝いができることは、本当に嬉しく、また同時に、身の引き締まる思いです。

教員として勤務していた時に特に印象に残っているのは、一〇人の生徒をALTと日本人英語教員で指導するFOSBの授業でのデイベートや、言語感覚の鋭い国語科生徒に英語を指導する面白さです。アメリカ研修旅行への付添いや、吹奏楽部の第一回定期演奏会も経験させてもらいました。また、現校舎の建築当時をご存知の先生方がおられ、元難波小学校での仮住まいのお話も聞きました。今振り返っても、本当に中身の濃い二年間であつたと思います。

思い出話はこれくらいにして、最近の南高校の様子を少しご紹介いたします。

本年三月に本校を卒業し、同窓会員として皆様のお仲間に加えていただいたのは、国語科七六名、英語科七五名の合計

一五一名(うち男子二二名)です。進路先は、大阪大学外国語学部、和歌山大学観光学部をはじめとする四年制大学が七五%を超え、海外の大学に進学した者もいるなど、それぞれが諸先輩の後を追ひ、しっかりと歩を進めております。在校生も齊藤茂吉ジュニア短歌コンクールや蕪村顕彰俳句大学への応募作品が優秀な成績を収め、本年七月には全国高等学校総合文化祭の弁論部門と朗読部門に大阪代表としての出場が決定しているなど、頑張っております。

また、日本英語検定協会(いわゆる「英検」)の主催団体)からは多くの生徒が優秀な成績を収めたという事で、優秀団体賞をいただきました。

四月八日には新入生一五八名を迎え、国語科・英語科それぞれの特色ある授業が始まりました。鑑賞行事や特別講義、サマーセミナーなどの学科行事も次々と行われます。春休み中に、海外姉妹校に短期(三ヶ月)留学していた生徒が帰国したところですが、六月には、アメリカ姉妹校、アーバンデール校よりの訪問団と中国よりの訪問団をお

※2頁へ↓

↙ 迎える予定です。七月のオーストラリア研修旅行、十月の海外（香港）修学旅行の準備も進めております。このように皆様の後輩たちは、充実した学校生活を送っておりますので、ご安心ください。

最後にになりましたが、同窓会の皆様には、各方面において、ますますご健勝で活躍いただき、今後も後輩の生徒達を見守り、南高校の更なる発展にお力添えをいただきますようお願いして、ご挨拶いたします。

転勤のご挨拶

前校長

澤 井 宏 幸



私は平成二十七年四月一日をもちまして、大阪ビジネスフロンティア高校に転勤いたしました。振り返れば平成二五年に着任してから二年間という短い期間ではありましたが、振り返れば本当に幸せな南高校での勤務を

させていただきました。

南高校の生徒は、勉強、学校行事等何事に対しても真面目に取り組んでいて、今時、真面目なことがカッコ良いと実感できる高校です。また、教職員は、一人ひとりの生徒に目を配り、きめ細やかな教育を実践してくれています。このような、アットホームな雰囲気が高南校の最大の強みであり、これからの大切にしなくてはならない教育文化であると確信しています。今後、この強みを生かし、ますます南高校が発展することを切に願っています。

同窓会の皆様には、格別のご支援・ご協力を賜りましたこと、篤く御礼申し上げます。また、各方面においてますますご健勝で活躍いただき、今後も、これまで同様に後輩の生徒達を見守り、南高校の更なる発展にお力添えをいただければ幸いに存じます。

新入会員挨拶

高校六十七期

壺 坂 昌 代

(国語科)

南高生として過ごした高校の三年間は本当にあつという間でした。少人数でアットホームな南の環境。

どんな時だって周りにはいつも頼れる仲間。頼りました。楽しむ時は全力で楽しみ、苦しい時は手と手を取り合って乗り越えました。

今、卒業にあたり、それぞれが新たな道に踏み出そうとしています。しかしこの先、道の途中でつまづいたり孤独になることだってあると思います。

しかしそんな時、自分一人ではなく、三年間共に過ごした仲間がいるということを思い出し、また新たに前を向いて歩いていけるような同窓会になるよう全力で取り組みたいと思っています。どうぞよろしく願います。

歓迎

新入幹事さん

足立友梨佳・塩田 千尋
西田 佳織・松居 杏
神阪 有紗・壺坂 昌代
七理 亜美・中村 瑞樹

(敬称略)

力強い仲間入り

これから宜しく

◇お悔み

南高等女学校旧職員(教員)
吹抜 綾子さん
平成二十七年四月二十七日ご逝去されました。ご冥福をお祈り申し上げます。

御退職されました

理科 谷垣 誠先生

十二年間、お世話になりました。この度、定年退職されます。

保健体育科 池永 良三先生

三年間、お世話になりました。この度、定年退職されますが、引き続き南高校で再任用教諭としてお願いしております。

社会科 大塚 忠広先生
二年間、お世話になりました。この度、ご退職されます。

英語科 辰巳 律子先生
十一年間お世話になりました。この度、西高校へ転勤されます。

転任されました

英語科 古宇田佳子先生

西高校からお越し頂きました。

国語科 高枝 忠祥先生

九年間お世話になりました。この度、咲くやこの花高校に転勤されます。

英語科 前原 真琴先生

九年間お世話になりました。この度、工芸高校に転勤されます。

養護教諭 祖堅 智子先生

十二年間お世話になりました。この度、泉尾工業高校に転勤されます。

国語科 大西 修先生

一年間お世話になりました。この度、中央高校に転勤されます。

Enrique Goñez 先生

(エンリケ・ゴディネス) 喜連中学校へ異動されました。

着任された先生方

数学科 脇田 龍夫先生

扇町総合高校からお越し頂きました。

国語科 松井かをり先生

桜宮高校からお越し頂きました。

理科 森長 真仁先生

扇町総合高校からお越し頂きました。

英語科 古宇田佳子先生

西高校からお越し頂きました。

英語科 若杓 真琴先生

期限付講師としてお世話になっていました

が、引き続き教諭としてお世話になることになりました。

養護教諭 吉田 恭子先生

生野工業高校からお越し頂きました。

英語科 井上 祐子先生

期限付講師として工芸高校からお越し頂きました。

井上先生は南高校英語科の卒業生です。

国語科 門永 友里先生

期限付講師としてお世話になります。

後輩の活躍

「第十二回高校生福祉文化賞 エッセイコンテスト」

最優秀受賞の

貴島優作君にエールを!!

幸せについて自身の体験を通してつづるコンテスト。

全国から九五一点の応募の中で四種類の分野の一つ「人・家族とのふれあい」で最優秀賞を貴島君が昨年一年生の時に受賞。二〇一四年十一月十六日に愛知県で授賞式が行われ、二〇一四年十二月四日の朝日新聞に掲載されました。

第12回 高校生福祉文化賞エッセイコン



各期だより

高女一期だより

昨年、池田美由喜さん ※3頁へ ↓

の御家族から、六月にご逝去の知らせを頂きました。

旧姓 佐藤さんは頭脳明晰、ピアノの名手の上、素晴らしいソプラノ歌手、和歌に造詣深く、赤穂浪士、忠臣蔵の研究の大家でした。

高女初代校長 村田先生は職員方から、エンサイクロペディアと呼ばれてられましたが佐藤美由喜さんはマルチメディアと申しましょうか、ノートに書かれた元禄赤穂事件外伝の美しい挿し絵と共に小説を、よく読ませて貰いました。

その上あの戦時中、フランス革命を題材にした話をやはりマリーアントワネット等の挿し絵付きで書かれました。現在ベルサイユのばらと評判のアニメやミュージカルの数十年前です。何年か前、天武天皇の皇子で悲劇の大津皇子の物語の立派な本を出版されました。

殆ど最後までピアノ、コーラスの指導、幼稚園でのお歌の稽古をなさってられていたそうで、ご冥福を深くお祈り申し上げます。

大道喜久代

高女二期だより

昭和十八年五ヶ年課程を終え卒業する三クラス百四十名、二期生に齊藤先生が学校での縁を大切に睦み合う幸せが続くようにとつみ会の名称を発表されて以来七十二年、その後何十周と年毎に会をもち内容をただ親睦会で終わらず意義ある集いにと教養を高め、健康上にも配慮し、文楽、古刹めぐり、古美術観賞等と心豊かにし、何よりの思い出は旧校舎解体の前に思い出いつばいの教室へクラス別に集まり三年生より教科別授業を時間いっぱい受けた事、岡山在住の齊藤先生を尋ねて岡本先生同伴で矢掛宿一泊旅行、先生方の喜寿、米寿祝いも恩師より謝意として記念品をいただき恐縮、お別れの時の握手のぬくもりの感じ、何才になつても師弟との礼儀をわきまえての会合でした。

現在は米寿を超えての集い合える喜びとして春夏秋冬それぞれの佳き日、ミナミ黒門市場小料理店で旬の膳を囲みお互いの近況を話し合うささやかな喜びは生かされていることの感謝！

今年は一月四日に開き次回七月予定。

田村、石崎、平井邦、野村ハ、馬場、大串、鶴飼、藤田（旧姓）さん達の顔ぞろい。過去に比し出席者も激減し淋しいもの、卒寿を前に相寄るお互いを思いやる心を一にし、優しい心くばり、笑顔で暖かく楽しく語るこの雰囲気は全く文字通り至福の極み、その姿は昔得た知識の上に重ねての人生経験によりしつとりとした落ちつき、優雅、充ち足りた日常生活の心のゆとり、前むきの静かに燃える熱は正直年令を感じさせず、各自背すじシャンとのばして再会を笑顔で約束し、恒例のおみやげ赤飯包をもつての散会です。

小国笑美子

高女三期だより

皆様その後、如何お過ごしでしょうか。私たち三期会を解散して以来、定期的の会合も無くなりお会い出来なくなりました。

このみなみ紙上でお便りをするだけになってしまいました。お互いの交流は続けられていたようです。これも後輩の方達のお陰と深く感謝しております。

何より三期生という誇りをもつていきたいと思っています。

そして、南高校の益々のご発展をお祈り申し上げます。

中山 郁代

高女五期だより

如何おすごしですか。卒業して七十年近くなりそれぞれにいろいろな人生を過して参りました。同期の同窓会には、きつちりと出席してくださった方々もずいぶん少なくなりました。来年は米寿を迎える人生最後の総仕上げを飾る年になりました。昨年のたつみ会には藤沢（太田）叙子さん、松田（石元）昌子さん、阪口（中谷）鈴子さん、後藤田と下岡の五人でしたが楽しい時間でした。太田さんは毎年鎌倉からホテルへ一泊して来てくださいます。「来年も来るからもつと澤山の方々とお逢いしたいな」と云っておられました。田原（海北）恵さんも新潟からみんな元気かもう少し近かったら行きたいなと電話があります。今年も十月十日（土）日本橋のワシントンホテルで昼十二時～二時頃までお待ちしております。お休お大切にすごしてください。

後藤田志津
下岡佳代子

高校九期だより

◆第七十一回、関西水彩画展で、わが九期の「加藤清子（旧姓・安田さん）」が、新人賞を受賞。画像の作品（奈良東大寺の鐘楼）は一〇号の額に収められ、観賞者を釘づけにしていた。



◆九期会のネーミングを「遊老会」と衣替えをして、早くも三年。新年会を一月三十一日に心斎橋の「湖月」で開催。二十九人が勢ぞろい。

「健康は、自分が自分に贈ることのできる最高のプレゼントだよ」と、お互いの健康を確かめあいながら開会した。

「お悔み」谷本時子（旧姓・中島）さんは平成二十六年十二月に、山川美代子さんは平成二十七年三月に、西岡賀代さんは平成二十七年四月に逝去いたしました。

高校十六期だより

二〇一五年三月十四日（土）日本橋のワシントンホテルにて「古希を祝う十六期同窓会」を開催いたしました。

今年は当初休会を考慮していたのですが、七十歳を迎える年なので、是非とも開くようにとの声に押され、開催の運びとなりました。

当日は、級友三十六名が集まりました。恩師松内先生も元氣な姿で出席して頂き、その元氣とパワーにあやかりたいと会場が一段と盛りあがりしました。

五十年ぶりに顔を見せた者もいて、会場はワイワイガヤガヤと近況報告やら、お互いの健康状況を気遣う声やら、何時までも話は尽きません。次回まで、健康に留意し、再会することを誓い、散会いたしました。

（文責 川西）

高校三十期だより

平成二十六年九月二十日（土）同窓会総会及び三十期会に参加して母校文化祭に合わせて行われました同窓会総会に参加しました。

総会後文化祭で賑わう校内にて飲食を含め行事に参加させていただきます旧

※4頁へ↓

校舎からの移設された大時計や鐘に懐かしい思い出の世界に引き戻されまし
た。ありがたく楽しい時を過ごす事が出来ました。
今年度も文化祭に合して開催との事ですので、皆様も是非ご参加され楽しんでいただきたいと思います。
又、同日夕刻より上六にて三十期会も開催され四十名弱の同期と懐かし
く語らいとなりました。
二次会も同数の参加と言
う会になり、当日誕生日の二名をも祝うことが出
来良い思い出が増えまし
た。
懐かしい大勢の方と過ご
せた事に感謝の一日で企
画・参加して下さった
方にも感謝いたします。
岡本 智子

高校六十四期だより

卒業して三年、看護師免許を取得
早いもので南高校を卒業し、三年が過ぎました。
南高校卒業後は、幼い頃からの夢である看護師にな
るべく、短期大学で三年を
過ごしました。
短期大学での日々は想像を
超えるもので、命と向き合
う事の難しさと看護の奥深
さを学び、自分のなりた
い看護師像を見つけた
ことができました。



出会い・学びの中でたくさん
の財産を得ました。
今年の三月に無事看護師
免許を取得し、今は大学
院に進学し、就職先の病
院の内定も頂いています。
一年後には助産師として
社会に出ますが、社会に
出て恥ずかしいくないよ
う年間研鑽を積みみたい
と思います。

平成26年度卒業生進路状況

進学 (合格延べ件数)

進学	○国公立大学（2名）	大阪大学	1名
		和歌山大学	1名
	○私立大学（216名）	青山学院大学	1名
		上智大学	1名
		専修大学	1名
		創価大学	15名
		明治学院大学	3名
		京都外国語大学	4名
		京都産業大学	7名
		京都学園大学	1名
		京都女子大学	7名
		京都造形芸術大学	3名

同志社大学	2名	同志社女子大学	4名
佛教大学	2名	立命館大学	6名
龍谷大学	7名	大阪女学院大学	1名
大阪人間科学大学	1名	大阪経済大学	6名
大阪経済法科大学	2名	大阪芸術大学	1名
大阪樟蔭女子大学	5名	大阪大谷大学	3名
追手門学院大学	2名	関西大学	23名
関西外国語大学	26名	近畿大学	20名
摂南大学	3名	藍野大学	1名
帝塚山学院大学	1名	梅花女子大学	1名
桃山学院大学	3名	千里金蘭大学	1名
大阪総合保育大学	2名	関西学院大学	8名
甲南大学	1名	甲南女子大学	1名
神戸学院大学	2名	神戸女子学院大学	4名
神戸女子大学	3名	宝塚大学	3名
武庫川女子大学	12名	関西国際大学	1名
畿央大学	3名	帝塚山大学	2名
天理大学	1名	奈良大学	2名
神戸医療福祉大学	1名	立命館アジア太平洋大学	1名
海外の大学	5名	創価女子短期大学	2名

平成二十六年年度御寄付いただいた方

大阪青山大短期大学部	1名
大阪キリスト教短期大学	1名
大阪女学院短期大学	1名
武庫川女子大短期大学部	1名
白鳳短期大学	3名
専門学校 (20名)	
ビジュアルアート大阪専門学校	1名
上田女子服飾専門学校	1名
ECC国際外語専門学校	1名
ECCアーツ専門学校	1名
大阪アミューズメント専門学校	1名
大阪医療技術専門学校	1名
大阪観光専門学校	1名
大阪工業技術専門学校	1名
大阪動物海洋専門学校	1名
大阪ビジネスカレッジ専門学校	1名
大阪府医師会看護専門学校	1名
大手前栄養専門学校	1名
放送芸術専門学校	1名
マロニエ・イン・アース専門学校	1名
大阪外語専門学校	3名
大阪健康いく専門学校	1名
日本外国語専門学校	2名

会務報告

平成二六年四月八日入学式	母校体育館
同年四月一三日役員会・常任幹事会・幹事会	母校二階会議室
同年五月二一日新旧合同懇親会 (PTA・後援会・同窓会)	ニュー大阪ホテル
同年六月一〇日体育祭	大阪市立中央体育館
同年八月三一日役員会・常任幹事会	母校二階会議室
同年九月二〇日同窓会総会	母校二階会議室 (文化祭と同時に開催)
平成二七年一月三〇日新年互礼会	太閤園
同年二月二八日常任幹事会	母校二階会議室
同年三月四日卒業証書授与式	母校体育館

役員・顧問・常任幹事

会長	下島 仁士	高18
副会長	岡本佳代美	高23
	久保 雅一	高30
	江見 正弘	高30
	佐竹 宏康	高36

書記	書	計	相談役	顧問	常任幹事
岡本 智子	城山 法子	餅井 輝子	那須 和美	北川 雅詳	小国 笑美子
高30	高29	高43	高18	高11	女2
谷川 和子	吉崎 襄	服部 隆	大道喜久代	秋山 久子	大字 義雄
高3	高12	高3	高18	高18	高18
葛下 育世	首藤 博	坂巻 玲子	大崎 光子	松本 たへ	実藤 信之
高20	高23	高31	高31	高34	高54
岩城 冬馬	富島 和成	高柳 千夏	中山 瑞稀	赤木 葉美	江木 明日香
高62	高61	高62	高63	高63	高63
林 珠恵	富島 由紀	高島 千夏	田中 夕彩理	伊藤 優美	前鶴 陽子
高62	高63	高63	高63	高63	高63
竹内 里菜	伊藤 陽子	磯部 藍	新美 重佳音	西田 佳織	松居 昌杏
高63	高63	高65	高65	高67	高67
壺坂 昌代	神坂 有紗	高67	高67	高67	高67